

PIANO RECITAL

鈴木 愛美 ピアノ リサイタル

世界が注目する新星が描く、
シューベルトの魂の風景

シューベルト：高雅なワルツ集 D 969 Op.77
シューベルト：即興曲集 D 899 Op.90
シューベルト：アレグレット ハ短調 D 915
シューベルト：ピアノ・ソナタ 第16番 イ短調 D 845 Op.42

2026年4月19日(日) 13:30開場 / 14:00開演
クララザール じゅうろく音楽堂

〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地

全席自由

3,000円

2025年12月中旬発売予定

購入方法
チケット



セブンチケット セブンイレブン店舗のマルチコピー機
またはWEB上の「セブンチケット」から購入



イープラス WEBサイト
(eplus.jp)から購入

主催：公益財団法人 十六地域振興財団 お問い合わせ先：十六地域振興財団 Tel. 080-4876-2241



Clara Saal

クララザール

じゅうろく音楽堂

MANAMI SUZUKI
PIANO

鈴木 愛美



2024年11月、第12回浜松国際ピアノコンクール（小川典子審査委員長）にて日本人初となる第1位、および室内楽賞、聴衆賞、札幌市長賞、ワルシャワ市長賞を受賞。

2023年、第92回日本音楽コンクールピアノ部門第1位および岩谷賞（聴衆賞）、野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞、INPEX賞受賞。第47回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリおよび聴衆賞、あわせて、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞受賞。

これまでに、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、群馬交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、広島交響楽団等と、梅田俊明、飯森範親、大井剛史、尾高忠明、ユベール・スダーン、ダレル・アン、角田鋼亮、沼尻竜典、阪哲朗、藤岡幸夫、松尾葉子各氏の指揮で共演。今後、札幌交響楽団、山形交響楽団、富士山静岡交響楽団等と共演予定。

2025年は浜松国際ピアノコンクールの優勝者ツアーを全国各地で展開中。7月に初めてのソロCDをリリース、8月にはポーランド・ドッシニキで80年の歴史をもつショパン・フェスティバルでリサイタルを行った。また10月には、東京の大規模ホールでは初となるリサイタルを東京オペラシティコンサートホールで行い、大きな反響を得た。

2002年大阪府生まれ。大阪府立夕陽丘高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻（ピアノ演奏家コース）を首席で卒業。現在、東京音楽大学大学院修士課程に特別特待奨学生として在学中。浜松国際ピアノアカデミー、霧島国際音楽祭に参加。これまでに、稲垣千賀子、佐藤美秋、石井理恵、仲田みずほ、橘高昌男、高田匡隆、石井克典の各氏に師事。